

✓ 部員 次の全てに該当する教員

- ・教職経験年数が4年から10年程度の教員
- ・教科等の指導において高い専門性を身に付けたい教員
- ・校長が指導的役割を担えるよう育成したい教員

✓ リーダー 次のいずれかに該当する教員

- ・東京都教育委員会におけるリーダー養成研修を修了した教員
- ・東京都教育研究員、東京都研究開発委員会委員、東京都多摩地区教育推進委員会委員等を修了した教員
- ・校内等で若手教員育成の実績のある主幹教諭、指導教諭、主任教諭
- ・教科等の指導において専門性が高い主幹教諭、指導教諭、主任教諭

(参考) 令和8年度の各教科等の構成 (応募状況により編成しています)

小学校	国語 社会 算数 理科 生活 音楽 図画工作 体育 外国語活動・外国語 道徳 総合的な学習の時間 特別活動
中学校	国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 技術・家庭 外国語 道徳
高等学校	国語 地理歴史・公民 数学 理科 保健体育 外国語 家庭
特別支援教育	視覚障害教育 聴覚障害教育 肢体不自由教育 病弱教育 知的障害教育 情緒障害教育

申込受付 令和8年10月1日(木)から11月27日(金)まで

- ・詳細は、東京都教職員研修センター授業力向上課のホームページを御確認ください。

<https://www.kyoiku-kensyu.metro.tokyo.lg.jp/staff/03hissyu/dojo/index.html>

- ・管理職を通じての申込みとなります。まずは、所属校の管理職に御相談ください。
- ・受講決定は、令和9年1月下旬の予定です。
- ・リーダーとして受講が決定した場合、令和9年3月下旬に事前研修を実施します。



見学案内 実際の研修の様子を参観できます。

- 1) 道場見学：授業研究(部員による授業と協議)を見学することができます。
 - ・詳細は、全国教員研修プラットフォーム(Plant)の「道場見学」を御確認ください。
 - ・期間 令和8年5月28日(木)から令和8年10月30日(金)まで
 - ・時間 午後1時30分から午後4時30分まで(授業時程により変更する場合があります)
 - ・場所 都内公立学校
- 2) 成果報告会：2年次の部員の授業を参観し、協議等に参加することができます。
 - ・実施日時や会場については、10月中旬以降、「Plant」を御確認ください。

令和9年度
部員・リーダー 募集

東京教師道場



確かな授業力が子供の姿を変える

目標を達成するための**逆向き設計**の**単元指導計画**を考えられるようになりました。

研修の目的

東京都公立学校の児童・生徒の学力向上を図るため教員の授業力を一層高めるとともに、他の教員を指導する資質・能力を育成します。

研修の流れ

授業研究等を通して2年間にわたって継続的に指導・助言を受け、校種を越えた相互研さんを行います。（下図参照）

研修の主な内容

授業研究

学習指導案の作成・改善及び研究授業・研究協議を、2年間で20回実施します。

夏季集中協議

自己の授業力の課題に向き合い、校種や障害種別を越えた教科等の専門性を深めます。

リーダー研修

リーダー同士で指導・助言の工夫について協議・情報共有します。

受講者の声から

授業力の向上を実感

部員及び校長のどちらも約99%が授業力の向上を実感しています。（令和7年度アンケート）

受講者の声

- あれもこれも教えたいではなく、単元を終えた時にどのような力を身に付けてほしいのかといった逆算で指導計画を組み立てることができるようになりました。
- 一人一人の学びの進度や選択を尊重した複線型の指導にパラダイムシフトしたことで、主体的な学習態度を具体的にイメージしながら授業を構想できるようになりました。

「教員のスキルアップ・プロジェクト」の取組

生成A I やクラウドアプリケーションを活用

デジタルとリアルを融合した研修運営を実施

- 学習指導案：クラウド上で共同編集
- 研究授業：教員と学習者の発話をティーチング・コーチング・ファシリテーションの視点から生成A I により解析
- 研究協議：オンライン掲示板を活用するとともに協議の発話を記録し、学習指導案の実施状況とも併せて生成A I により解析・フィードバックすることで、受講者のメタ認知を向上させ、授業をリデザイン



より良い授業とは何かを追い求める**仲間**に出会えました。

第1期 把握・点検期

- 自身の授業力を把握する。

第2期 発展・充実期

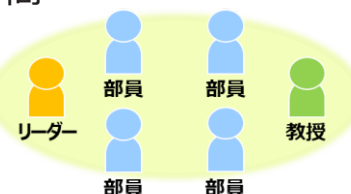
- 徹底的に研さんを積む。

第3期 自立・完成期

- 他の教員への指導的役割を担う力を磨く。

1年次

「班」を編制して2年間
同じメンバーで研修



同一教科・校種等の部員4人程度
リーダー1人
教授（研修センター）1人

8月 夏季集中協議

模擬授業、協議
授業実践の紹介
実技研修
リーダー、教授による講座
ワークショップ、ポスターセッション、フィールドワーク
講義・演習

2年次

8月 夏季集中協議

5-10月 道場見学

授業研究を東京都公立学校教員に公開

11-2月 成果報告会

所属校において授業公開を行い、研修成果を広く都民に公開

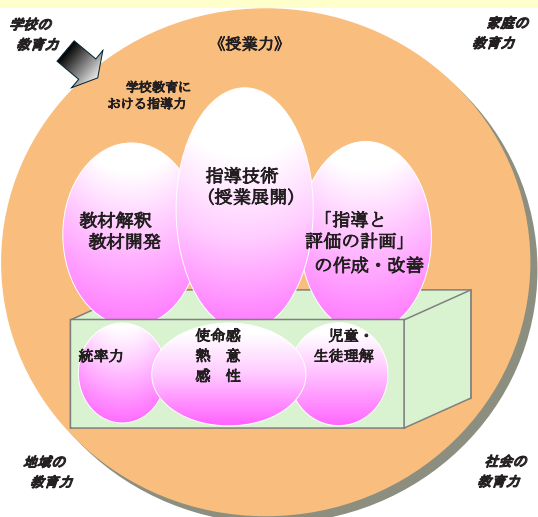
修了
修了後

・所属校や各地区で
研修成果を還元

・3年目には
担当教授による
修了者支援を
実施（希望者）

授業研究 20回

授業研究の流れ（各回）： 学習指導案を作成 → 部員・リーダー同士で学習指導案を検討 → 学習指導案を修正 → 研究授業・研究協議を実施 → 学習指導案を改善、報告書を作成



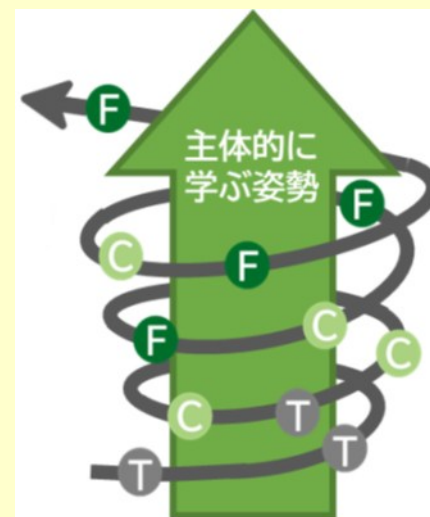
「授業力」の6要素と「これからの教員に求められる力」に基づいて授業改善を進めます

◀「授業力」の6要素

- ① 使命感、熱意、感性
- ② 児童・生徒理解
- ③ 統率力
- ④ 指導技術（授業展開）
- ⑤ 教材解釈、教材開発
- ⑥ 「指導と評価の計画」の作成・改善

「これからの教員に求められる力」▶

- 教科・科目（教育課程）を、A I やグローバル・リーダーの活用など、新しい視点でデザインする力
- 生徒一人一人に伴走しながら、授業を計画しより効果的に実施する力



研究協議会分析シート （生成A I を活用したフィードバック）

1 付箋の整理	
使命感	児童の力、見学児童、児童に
2 協議傾向の分析	
項目	全体傾向
協議の強み	協議の強み
3 統合分析	
① 重点的に扱った内容	

